

平成 27 年度

消費者教育 フェスタ in 大分

～消費者教育を通じて子供たちが身に付けていく力とは～

平成 28 年 1 月 25 日 (月)

会場

国立大学法人大分大学教育福祉科学部附属小学校・中学校
(大分県大分市王子新町 1 番 1 号)

プログラム

開会挨拶
基調講演
学校・地域における消費者教育の事例報告
実践交流会
企業・団体によるデモンストレーション授業
パネルディスカッション

参加申し込み方法

平成28年1月15日(金)18時までに、
文部科学省のホームページからお申し込みください。

平成27年度消費者教育フェスタ in 大分

持続可能な社会の実現や
成年年齢の引き下げの議論など、
社会の変化に伴って、子供たちが主体的に判断し、
責任を持って行動できるような能力を
育むことが求められています。
子供たちの自立の視点から
消費者教育を考えて見ませんか？

主催：文部科学省
共催：国立大学法人大分大学
協力：社会的責任に関する円卓会議
後援：消費者庁、大分県、大分県教育委員会（申請中）、
大分市、大分市教育委員会（申請中）、日本消費者教育学会

プログラム

9:50 ~ 10:00	開会挨拶
10:00 ~ 10:40	基調講演 「買い物で世の中へ発信しよう！」 西村隆男氏（横浜国立大学 教授）
10:45 ~ 11:45	学校・地域における消費者教育の事例報告 コーディネーター： 上村協子氏（東京家政学院大学 教授） ・ 小学校事例【国立大学法人宮崎大学教育文化学部附属小学校】 欲しい物の必要性と、購入するかどうかの判断基準について考え、工夫することができる児童を育むための授業を実践しています。 ・ 中学校事例【横浜市教育委員会】 Tシャツの選択・購入場面を授業に位置付け、言語活動を通して中学生の意思決定能力を育てています。 ・ 地域事例【石川県七尾市能登島公民館】 公民館と多様な主体で取り組む「地域循環エネルギー学習」を通して、環境、人の営みや消費について学び、持続可能な地域づくりを目指しています。
11:45 ~ 13:00	実践交流会・昼食
13:05 ~ 14:50 (13:05-13:55) (14:05-14:50)	企業・団体によるデモンストレーション授業 中学校5限目授業（学年：1～3年生） 小学校5限目授業（学年：5～6年生） 通常授業において企業・団体によるデモンストレーション授業
休憩(15分)	
15:05 ~ 16:20	パネルディスカッション 「消費者教育を通じて子供たちが身に付けていく力とは」 コーディネーター： 望月昌代氏（文部科学省初等中等教育局視学官） パネリスト： 財津庸子氏（大分大学教授、大分県消費生活審議会委員） 石川芳恵氏（大分県大分市立南大分小学校教諭） 島田 広氏（弁護士、消費者教育推進会議委員） 村上美佳子氏（大分県消費生活・男女共同参画プラザ消費生活相談員）
16:20	終了



*メイン会場は中学校の体育館となりますが、デモンストレーション授業については、各小・中学校の教室等で行います。

会場・アクセス

徒歩：JR大分駅より約20分

バス：JR大分駅より約10分

大分バス：「大分駅前」乗車—「県立図書館（田室町）」行き—「大分市営グラウンド前」下車

大分交通：「大分駅前」乗車—「青葉台（田室町）」行き—「大分市営グラウンド前」下車

*会場の座席数に限りがありますので、表記期日より前に、お申込みを締め切る場合がございます。

*定員：200名程度

*昼食及び上履きを御持参願います。飲食は体育館で可能です。

*駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。



大分県大分市王子新町1番1号